

## 不正アクセスによる個人情報流出に関するお詫びとご報告

インテュイティブサージカル合同会社

この度、標的型フィッシング攻撃により、弊社がグループ会社と使用する内部業務システムが第三者によって不正アクセスを受け、同システムに記録された個人情報が流出したことが判明いたしました。多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

### 【概要】

2026年3月9日、弊社グループ会社から、外部の第三者が、弊社グループ会社の従業員1名の内部業務システムのアカウントを不正に利用して同システムにアクセスしたことが確認された旨の報告を受けました。不正アクセスされた可能性がある方々には、同月13日に、登録いただいたメールアドレス宛にメールをお送りいたしました。

本件は、内部業務システムのネットワーク経由で発生したものであり、da Vinci サージカルシステムまたはデジタル製品に起因するものではありません。また、da Vinci サージカルシステム及びデジタル製品のネットワークは内部業務システムとは異なるネットワークを利用しておりますので、影響は生じておらず、これによって安全性に影響はなく、引き続き安全にご使用いただけます。また、現在および今後、弊社の業務や弊社のお客さまサポートに影響を与えるものではありません。なお、現時点で、不正アクセスを受けた可能性のある情報の公開および不正利用等の二次被害の発生は確認されておりません。調査は現在も継続中です。

### 【現時点において流出した可能性が判明している個人情報】

- 医療従事者様に関する個人情報
- 弊社取引先代理店様に所属されている方の情報
- 弊社従業員（退職者を含む。）の情報

※以下のような情報は含まれておりません。

金融機関の口座に関する情報、患者様の個人情報、パスワード、要配慮個人情報

### 【Intuitive グループの対応】

インシデント確認後、Intuitive グループでは、直ちにインシデント対応プロトコルを発動し、影響を受けたすべてのアプリケーションの安全を確保し、インシデントの評価と封じ込めを行いました。これとあわせて、調査を開始し、また、個人情報保護委員会他各国の関係当局への通報・報告を行いました。加えて、セキュリティプロトコルの見直し及び社員へのオンラインセキュリティ研修の実施とプロセスの再度の周知徹底を含む再発防止策を実施しております。

この度の件につき、多大なるご心配とご迷惑をおかけしますことを、心よりお詫び申し上げます。

本件に関するお問い合わせは、以下の宛先にメールをお願いいたします。

【お問い合わせ先】

インテュイティブサージカル合同会社 データプライバシー担当

Data.Privacy.Japan@Intusurg.com